



# もっと京都 新発見

もくじき

散策 駅からecoマップ

## 広がる田園風景を歩き「微笑仏・木喰さん」を訪ねる

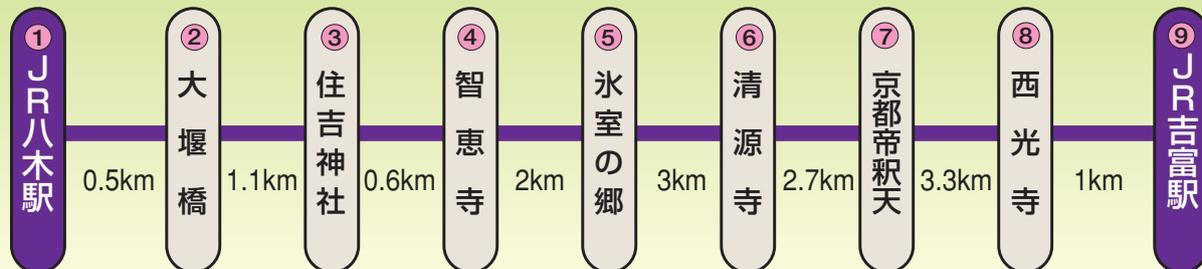
四季折々ののどかな田園風景を感じながら文化財にふれ、山里にたたずむ清源寺にある木喰上人の作ったユニークな表情の十六羅漢像を訪ねます。

コース4

全長：約14km 所要時間（目安）：約5時間

八木駅

モデルコース



■問合せ 八木町観光協会 TEL 0771-68-0024 FAX 0771-42-5616  
 南丹市商工観光課 TEL 0771-68-0050 FAX 0771-63-0654 <http://www.city.nantan.kyoto.jp>

発行 京都府・JR西日本観光連携協議会（（社）京都府観光連盟内） JR嵯峨野線沿線観光キャンペーン推進協議会（京都府南丹広域振興局商工労働観光室 南丹市商工観光課）

おおいはし

## ②大堰橋



「大堰川」にかかる水色の橋で、昭和10年に完成したゲルバー式吊り橋。春、両岸には多数のソメイヨシノが見事な花を咲かせる。河川敷にはテニスコートや多目的グラウンド、グラウンドゴルフ場などの大堰川緑地公園があり、スポーツを楽しむ姿がみられる。また、核施設のスポーツフォアールでは足湯（1回100円）が楽しめる。

はテニスコートや多目的グラウンド、グラウンドゴルフ場などの大堰川緑地公園があり、スポーツを楽しむ姿がみられる。また、核施設のスポーツフォアールでは足湯（1回100円）が楽しめる。

きょうとたいしゃくてん

## ⑦京都帝釈天



「大堰川」を眼下に参道を登り切ったところに霊気漂う本堂が現れる。宝亀11年に和氣清麻呂が開設し、弘法大師によって伽藍が整えられたといわれている。

700mの参道には「願いの鐘」108基が並び、その一つ一つに願いを込めて打ち鳴らすと、その音が山々に響く。

○問合せ 寺務所／福寿寺 0771-42-3315

## ③住吉神社

創立は不詳だが聖武天皇の頃には祀られていたと伝えられている。本殿は府・市の文化財。うっそうとした木々の中にサザンカが映える境内は、府の文化財環境保全地区に決定されている。

## ④智恵寺

毎年11月3日には、子どもの守り本尊として親しまれている智恵地藏尊にかかる祭が行われる。この日は知恵にあずかる為、多くの子連れの参拝者で賑わう。  
○問合せ 0771-42-4711

さいこうじ

## ⑧西光寺



平安末期の創建といわれる。風雅な唐門をくぐり石段を登ると、市指定文化財の本堂がしめやかな気配を漂わせている。毎年8月20日・23日に奉納される六齋

念仏は、念仏主体の典型が伝承されているものとして、府の無形民俗文化財に指定されている。また秋には本堂につながる参道に紅葉がじゅうたんのように敷き詰められる。

○問合せ 0771-42-3417

ひむろのさと

## ⑤氷室の郷（農村環境公園）



広大な敷地には、さまざまな農村文化に出会う施設があり、そば打ちやハム・ソーセージ・パン・木工・紙すきなどの手作り体験（要予約）のほか、芝生広場では朝採り野菜市などのイベントがおこなわれる。また、レストランでは八木町の新鮮食材をふんだんに使ったメニューが楽しめる。マスコットのダチョウにあえるのも楽しみ。

\*八木の朝採り市 毎週土曜日 午前10時～正午

○開館時間 8:30～17:00 ○休館日 月曜日

○問合せ 0771-43-1128

せいげんじ

## ⑥清源寺（木喰仏）



山里の静かなたたずまいの中にある曹洞宗の寺院で、木喰上人が作った十六羅漢像があることで知られている。

全国を巡っていた木喰上人が清源寺に訪れたのは文化3年（1806）。5ヶ月間の清源寺滞在中に造像された十六羅漢像は、最高の微笑を現したユーモアあふれる生涯の傑作といわれている。

○拝観料 高校生・大学生・大人500円、小・中学生300円

20名以上は割引あり（電話連絡の上、来山ください）

○受付時間 9:00～16:30 ○問合せ 0771-42-3743